



こひるがお  
← (ひるがお科)

茎はつるとなり  
他物に巻きつく。  
花の色はヒルガオ  
より紅がうすく、形  
も小さい。葉の形  
にもちがいがある。

花期 6～8月

草たけ つる性の植物

生育地 草原、道ばた、  
荒地、かき根

うまのすずくさ  
→ (うまのすずくさ科)

茎はよく枝わかれをし、葉  
は互生、黄緑色の花をつける。  
果実は球形。花の形に特徴が  
ある。

花期 6～8月

草たけ つる性の植物

生育地 林のへり、道路わ  
きの草むら



○うまのすずくさは関東以西には多い。  
79頁のまるばうまのすずくさは、日本でも、  
ごく限られたところにしかない。

← ぎんぱいそう(なす科)

南米原産の多年草で、戦後日本に渡来  
した。コヒルガオより小型で径3cm位、花色  
は白か淡いピンク色をしている。

花期 6～8月

草たけ 地面をはい茎の長さは50～150cm位

生育地 荒地、庭

